

第 29 回日本ワクチン学会・第 66 回日本臨床ウイルス学会合同学術集会

時代を超えた、新たな異分野融合による感染症の克服

学術集会は大変な盛況のうちに閉会いたしました。多数のご参加誠にありがとうございました。

会長：長谷川 秀樹（第 29 回日本ワクチン学会 国立感染症研究所）

西條 政幸（第 66 回日本臨床ウイルス学会 札幌市保健福祉局・保健所）

会期：2025 年 9 月 27 日（土）・28 日（日） 札幌コンベンションセンター

<https://pub.confit.atlas.jp/ja/event/jsvacjcv2025>

第 20 回高橋賞受賞記念講演

吉川 哲史 先生 藤田医科大学医学部小児科学

「水痘・ロタウイルスワクチンの効果と安全性評価のための臨床ウイルス学的研究」

第 14 回高橋奨励賞受賞記念講演

佐野 芳 先生 国立健康危機管理研究機構(JIHS)国立感染症研究所インフルエンザ研究センター

「呼吸器ウイルスワクチンにより誘導される分泌型 IgA 抗体についての研究」

福田 治久 先生 九州大学大学院医学研究院

「ワクチンの有効性・安全性・経済性・接種要因に関するエビデンスを創出可能な
大規模データベースの開発」

2025 年合同学術集会 若手奨励最優秀賞

<臨床応用系・疫学系>

太刀川 潤 先生 新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野

「下水サーベイランスによるパレコウイルス-A の同定と遺伝子型解析」

<基礎研究系・製造開発系>

土井 理恵 先生 一般財団法人阪大微生物病研究会

「新規生ワクチン候補としての 3 塩基欠失チクングニヤウイルスの機能解析」

2025 年合同学術集会 若手奨励賞

<臨床応用系・疫学系>

多田 歩未 先生 千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野

「千葉市の風しん対策事業 6 年間の総括と今後の展望

－5 期定期接種事業の成果と自治体助成継続の意義－」

山本 祐太朗 先生 金沢大学ワクチン・免疫科学研究室

「種痘接種 50～80 年を経た被接種者のワクチン効果の持続状況の検証

－石川県志賀町における疫学調査－」

<基礎研究系・製造開発系>

上滝 隆太郎 先生 東京大学 国際高等研究所 新世代感染症センター 分子免疫システム分野

「リンパ節ネットワークにおける胚中心 B 細胞応答に着目したアジュバントワクチンの基礎的な研究」

渡辺 崇広 先生 名古屋大学大学院医学系研究科ウイルス学

「共生細菌由来細胞外小胞を基軸とした経口免疫寛容ワクチンの開発」

日程表 第1日目 9月27日(土)

第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	ポスター・展示会場
1F 大ホール1/2A 8:30~8:45 開会式 8:45~9:45 合同学術集会 若手奨励賞 受賞者講演 座長:中野 貴司・吉川 哲史	1F 特別会議場 9:00	1F 中ホール 9:55~11:55 シンポジウム1 「これまでとこれからの 地方衛生研究所と 感染症対策」 座長:山口 宏樹・前木 孝洋 演者:調 恒明・野本 竜平 谷 英樹・石田 瞳 山口 宏樹	2F 小ホール 9:55~11:55 シンポジウム2 「International Symposium on Pandemic Preparedness」 座長:長谷川 秀樹・鈴木 雅之 演者:David E. Wentworth Richard J. Webby Derek J. Smith Kanta Subbarao SCARDA Sponsored	2F 204会議室 9:50~10:40 一般演題1 「検査・診断」 座長:竹前 喜洋・梁 明秀 9:50~10:40 一般演題2 「呼吸器系ウイルス疫学」 座長:津川 肇・細矢 光亮	1F 大ホール1/2B 9:00~11:00 ポスター貼付 9:00~19:05 11:00~17:35 企業展示
10:00 9:55~11:55 シンポジウム1 「これまでとこれからの 地方衛生研究所と 感染症対策」 座長:山口 宏樹・前木 孝洋 演者:調 恒明・野本 竜平 谷 英樹・石田 瞳 山口 宏樹	10:00 9:55~11:55 シンポジウム2 「International Symposium on Pandemic Preparedness」 座長:長谷川 秀樹・鈴木 雅之 演者:David E. Wentworth Richard J. Webby Derek J. Smith Kanta Subbarao SCARDA Sponsored	10:55~11:55 シンポジウム3 「AI等の異分野融合による ワクチン研究の新展開」 座長:高橋 宜聖・山本 浩之 演者:石井 健・森山 彩野 中川 貴之・赤畠 渉	10:50~10:40 一般演題1 「検査・診断」 座長:竹前 喜洋・梁 明秀 10:50~10:40 一般演題2 「呼吸器系ウイルス疫学」 座長:津川 肇・細矢 光亮	10:55~11:45 一般演題3 「新型コロナワクチン臨床」 座長:水上 拓郎・平川 賢史 10:55~11:45 一般演題4 「呼吸器系ウイルス基礎」 座長:影山 努・白戸 憲也	11:00~17:35 企業展示
12:00 12:10~13:00 ランチョンセミナー1 座長:岩田 敏 演者:宮下 修行 共催:ファイザー株式会社	12:10~13:00 ランチョンセミナー2 座長:中野 貴司 演者:中山 哲夫 共催:Meiji Seika ファルマ株式会社	12:10~13:00 ランチョンセミナー3 座長:神谷 元 演者:齋藤 昭彦 共催:田辺三菱製薬株式会社	12:10~13:00 ランチョンセミナー4 座長:多屋 錦子 演者:関 雅文 共催:デンカ株式会社	12:10~13:00 ランチョンセミナー5 座長:岡部 信彦 演者:調 恒明 共催:武田薬品工業株式会社	
13:00 13:10~14:10 総会 合同学術集会 若手奨励賞授賞式					
14:00 14:10~15:10 日本ワクチン学会 高橋賞・高橋奨励賞 受賞記念講演 座長:中野 貴司・長谷川 秀樹					
15:00 15:20~16:20 特別講演1 「山形における呼吸器検体からの ウイルス分離物語」 座長:西條 政幸 演者:水田 克巳	15:20~16:10 一般演題5 「インフルエンザワクチン基礎」 座長:高橋 宜聖・伊藤 靖	15:20~16:20 一般演題6 「ウイルス臨床」 座長:宮川 敬・前木 孝洋	15:20~16:20 一般演題7 「ワクチン臨床(その他)」 座長:福島 若葉・長森 恒久	15:20~16:10 一般演題8 「ワクチン開発・製造①」 座長:鈴木 忠樹・木所 稔	
16:00 16:35~17:25 イブニングセミナー1 座長:津川 肇 演者:的野 多加志 共催:第一三共株式会社	16:35~17:25 イブニングセミナー2 座長:岡部 信彦 演者:西 順一郎 共催:Meiji Seika ファルマ株式会社				
17:00					
18:00					17:35~19:05 意見交換会 ポスター討論
19:00					

日程表 第2日目 9月28日(日)

第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	ポスター・展示会場
1F 大ホール1/2A	1F 特別会議場	1F 中ホール	2F 小ホール	2F 204会議室	1F 大ホール1/2B
	8:30~9:20 モーニングセミナー1 座長:中野 貴司 演者:閔 雅文 共催:サノフィ株式会社	8:30~9:20 モーニングセミナー2 座長:渡辺 彰 演者:永井 英明 共催:グラクソ・スミスクライン株式会社			
					9:00~15:00
9:30~12:00 シンポジウム4 「今、改めてインフルエンザワクチンを考える: 新規製剤を中心とした 最新動向と将来展望」 座長:福島 若葉・水上 拓郎 演者:渡邊 真治・大藤 さとこ 田中 敏博・長谷川 秀樹 新城 雄士・城内 直 高橋 仁・山本 拓也	9:30~12:00 シンポジウム5 「新規ウイルス感染症の 発見とそれによる研究 ・治療・予防への貢献」 座長:西條 政幸・高橋 徹 演者:西條 政幸・高橋 徹 鈴木 志樹・松野 啓太 森田 公一	9:30~12:00 シンポジウム6 「細菌感染症に対する ワクチン・治療薬の 開発戦略」 座長:明田 幸宏・阿戸 学 演者:氣駕 恒太朗 藤本 康介・松本 壮吉 金城 雄樹	9:30~10:30 シンポジウム7 「ワクチン研究開発 国際共同人材育成プログラム」 座長:侯野 哲朗 演者:Mark Feinberg 船木 孝則	9:30~10:30 一般演題9 「ワクチン開発・製造②」 座長:永田 典代・中尾 龍馬	
					9:00~15:00
			10:45~11:55 一般演題10 「新型コロナワクチン基礎」 座長:五十川 正記 小野寺 大志	10:45~11:45 一般演題11 「麻疹・風疹その他疫学」 座長:鈴木 基・多屋 醍子	
					10:00
					11:00
					12:00
12:10~13:00 ランチョンセミナー6 座長:津川 賢 演者:Melvin Kohn・重原 一慶 共催:MSD株式会社 メディカルアフェアーズ部門	12:10~13:00 ランチョンセミナー7 座長:長谷川 秀樹 演者:谷口 清州 共催:塩野義製薬株式会社	12:10~13:00 ランチョンセミナー8 座長:吉川 哲史 演者:宮入 烈 共催:一般財団法人大阪微生物病研究会	12:10~13:00 ランチョンセミナー9 座長:中野 貴司 演者:閔 雅文 共催:モデルナ・ジャパン株式会社	12:10~13:00 ランチョンセミナー10 座長:岡田 賢司 演者:新城 雄士・森内 浩幸 共催:サノフィ株式会社 アストラゼネカ株式会社	
					13:00
13:10~14:10 特別講演2 「Development of neuraminidase-based broadly protective influenza virus vaccines」 座長:長谷川 秀樹 演者:Florian Krammer	13:10~15:00 シンポジウム8 「異分野融合による 『科学的根拠に基づく 予防接種政策』へ」 座長:鈴木 基・神谷 元 演者:五十嵐 中・武藤 香織 磯部 哲・福島 若葉	13:10~15:00 シンポジウム9 「急性弛緩性麻痺(AFP) および急性弛緩性脊髄炎(AFM) サーベイランス強化について」 座長:五十川 正記・永田 典代 演者:多屋 醍子・有田 峰太郎 四宮 博人・中野 貴司	13:10~14:00 一般演題12 「その他ウイルス基礎」 座長:谷 英樹・澤 洋文	13:10~14:00 一般演題13 「ウイルス疫学」 座長:山口 宏樹・齋藤 昭彦	
					14:00
14:20~15:30 シンポジウム10 「ARIサーベイランス 開始後の現状と課題」 座長:神垣 太郎・水田 克巳 演者:神垣 太郎・谷口 清州 渡邊 王志		14:10~15:10 一般演題14 「ワクチン開発基礎」 座長:渡邊 真治・吉岡 靖雄	14:10~15:10 一般演題15 「ワクチン臨床 (RSV, ロタウイルス)」 座長:前木 孝洋・高梨 さやか		
					15:00
15:40~16:50 シンポジウム13 「バイオセーフティの 基本と実例」 座長:鈴木 志樹・黒崎 陽平 演者:河合 康洋・國島 広之 阿部 元治・中嶋 健介 共催:バイオセーフティ学会	15:10~17:00 シンポジウム11 「予防接種の情報共有の 在り方について ～デジタル化を見据えて～」 座長:古澤 弥・長森 恒久 演者:脊古 裕太・山本 倫久 米川 元晴・古澤 弥	15:10~17:00 シンポジウム12 「AMED/SCARDA ワクチン拠点群の 研究開発活動」 座長:渡辺 登喜子・澤 洋文 演者:MOI MENG LING 田畠 耕史郎・倉島 洋介 橋爪 芽衣・安田 二朗 後援:国際研究開発法人日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター(SCARDA)	15:40~16:40 一般演題16 「宿主免疫応答」 座長:山本 浩之・新開 大史	15:40~16:40 一般演題17 「細菌ワクチン疫学」 座長:明田 幸宏・新井 智	
					16:00
17:00~17:20 閉会式					
					17:00
					18:00
					19:00

プログラム

第1日目 9月27日(土)

第1会場(1F 大ホール1/2A)

開会式 8:30~8:45

合同学術集会 若手奨励賞受賞者講演 8:45~9:45

座長：中野 貴司(川崎医科大学 小児科学講座)
吉川 哲史(藤田医科大学 医学部 小児科学)

**YIA-01 リンパ節ネットワークにおける胚中心B細胞応答に着目した
アジュバントワクチンの基礎的な研究**

上滝 隆太郎

東京大学 国際高等研究所 新世代感染症センター 分子免疫システム分野/
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ワクチン開発研究センター

YIA-02 新規生ワクチン候補としての3塩基欠失チクングニヤウイルスの機能解析

土井 理恵

一般財団法人阪大微生物病研究会/
大阪大学先導的学際研究機構BIKEN次世代ワクチン協働研究所 ウィルスワクチングループ

YIA-03 共生細菌由来細胞外小胞を基軸とした経口免疫寛容ワクチンの開発

渡辺 崇広

名古屋大学大学院医学系研究科ウイルス学/ジョスリン糖尿病センター 生理病理学・分子薬理学部門/
ハーバード大学医学部 微生物学講座

YIA-04 千葉市の風しん対策事業6年間の総括と今後の展望

—5期定期接種事業の成果と自治体助成継続の意義—

多田 歩未

千葉大学 真菌医学研究センター 感染症制御分野

YIA-05 種痘接種50~80年を経た被接種者のワクチン効果の持続状況の検証

—石川県志賀町における疫学調査—

新田 サラ

金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 ワクチン・免疫科学研究室

YIA-06 下水サーベイランスによるパレコウイルス-Aの同定と遺伝子型解析

太刀川 潤

新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野

座長：山口 宏樹（北海道立衛生研究所 感染症疫学部）
前木 孝洋（札幌市保健福祉局 保健所 感染症担当部）

[これまでとこれから的地方衛生研究所と感染症対策]

**SY1-01 地方衛生研究所はCOVID-19流行に対してどう対峙したか
—準備と対応—**

調 恒明
山口県環境保健センター

SY1-02 地方衛生研究所におけるゲノム解析を用いた感染症対策

野本 竜平
神戸市健康科学研究所 第2衛生研究部

**SY1-03 富山県衛生研究所における調査研究の今昔
～流行予測調査事業について～**

谷 英樹
富山県衛生研究所 ウイルス部

**SY1-04 札幌市の下水サーベイランスの取組みについて
—下水道の新たな役割—**

石田 瞳
札幌市下水道河川局 事業推進部処理施設課

**SY1-05 地方衛生研究所における調査研究
～北海道におけるダニ媒介性ウイルス感染症～**

山口 宏樹
北海道立衛生研究所 感染症疫学部

座長：岩田 敏（東京医科大学 微生物学分野/熊本大学）

**LS1-01 高齢者における肺炎球菌感染症の予防とワクチン
—プレベナー20に関する最新情報—**

宮下 修行 関西医科大学 内科学第一講座 呼吸器感染症・アレルギー科

日本ワクチン学会 高橋賞・高橋奨励賞受賞記念講演 14:10~15:10

座長：中野 貴司(川崎医科大学 小児科学講座)

長谷川 秀樹(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター)

第20回日本ワクチン学会高橋賞

水痘・ロタウイルスワクチンの効果と安全性評価のための 臨床ウイルス学的研究

吉川 哲史 藤田医科大学医学部小児科学

第14回日本ワクチン学会高橋奨励賞

呼吸器ウイルスワクチンにより誘導される分泌型IgA抗体についての研究

佐野 芳 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター

ワクチンの有効性・安全性・経済性・接種要因に関するエビデンスを 創出可能な大規模データベースの開発

福田 治久 九州大学大学院医学研究院 医学研究院医療経営・管理学講座

特別講演1 15:20~16:20

座長：西條 政幸(札幌市保健福祉局 札幌市保健所)

山形における呼吸器検体からのウイルス分離物語

水田 克巳 山形県衛生研究所

第2会場(1F 特別会議場)

シンポジウム2 9:55~11:55

SCARDA Sponsored

座長：長谷川 秀樹(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター)

斎田 雅之(国立研究開発法人日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター(SCARDA))

[International Symposium on Pandemic Preparedness]

SY2-01 The impact of SARS-CoV-2 evolution on public health and development of the WHO-Technical Advisory Group on COVID-19 Vaccine Composition

David E. Wentworth

SY2-02 The pandemic threat of A(H5N1) influenza viruses in North America.

Richard J. Webby

St. Jude Children's Hospital

**SY2-03 Antigenically advanced vaccines and immunity management:
a strain selection methodology for vaccinating against
antigenically variable pathogens.**

Derek Smith
Cambridge University

**SY2-04 SARS-CoV-2 and Influenza:
Lessons from vaccines against pandemic respiratory viruses**

Kanta Subbarao
Laval University

ランチョンセミナー2 12:10~13:00

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

座長：中野 貴司（川崎医科大学 小児科学）

[ワクチンの筋肉内接種について]

LS2-01 筋注の呪縛を解く

中山 哲夫 北里大学/大村智記念研究所 ウィルス感染制御学研究室

イブニングセミナー1 16:35~17:25

共催：第一三共株式会社

座長：津川 毅（札幌医科大学医学部 小児科学講座）

[経鼻弱毒生インフルエンザワクチンの有効活用]

**ES1-01 流行再燃！インフルエンザ予防に関するTOPICS
—経鼻弱毒生インフルエンザワクチンの有効活用—**

的野 多加志 佐賀大学医学部附属病院 感染制御部

第3会場(1F 中ホール)

シンポジウム3 9:55~11:55

座長：高橋 宜聖（国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ワクチン開発研究センター）
山本 浩之（国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 エイズ研究センター）

[AI等の異分野融合によるワクチン研究の新展開]

SY3-01 核酸免疫と1粒子生物学を駆使したワクチンデザイン

石井 健
東京大学 医科学研究所 ワクチン科学分野/東京大学 医科学研究所 国際ワクチンデザインセンター/
東京大学 新世代感染症センター

**SY3-02 新型コロナウイルス変異株に対する
広域中和抗体を標的としたワクチン開発に向けて**

森山 彩野
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所

**SY3-03 In silico抗原デザインによる広域な免疫原性を示す
サルベコウイルスワクチンの創製**

中川 貴之
塩野義製薬株式会社 ワクチン開発研究所

SY3-04 アルファウイルスを用いたワクチン開発

赤畠 渉
VLP Therapeutics, Inc. / VLP Therapeutics Japan 株式会社

ランチョンセミナー3 12:10~13:00

共催：田辺三菱製薬株式会社

座長：神谷 元(三重大学大学院医学系研究科 公衆衛生・産業医学・実地疫学分野)

**LS3-01 Life Course Approachに基づくこれからの予防接種戦略
—百日咳と帯状疱疹を中心に—**

齋藤 昭彦 新潟大学大学院医歯学総合研究科 小児科学分野

イブニングセミナー2 16:35~17:25

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

座長：岡部 信彦(川崎市健康安全研究所)

[新型コロナワクチンについて]

**ES2-01 COVID-19の疾病負荷とワクチンによる予防の重要性
—レプリコンタイプmRNAワクチンへの期待—**

西 順一郎 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 微生物学分野

第4会場 (2F 小ホール)

ランチョンセミナー4 12:10~13:00

共催：デンカ株式会社

座長：多屋 馨子(神奈川県衛生研究所)

LS4-01 インフルエンザワクチン接種の意義を再考する

関 雅文 埼玉医科大学医学部 国際医療センター 感染症科・感染制御科

第5会場 (2F 204会議室)

ランチョンセミナー5 12:10~13:00

共催：武田薬品工業株式会社

座長：岡部 信彦(川崎市健康安全研究所)

**LS5-01 症候群サーベイランス(ARI/AFP等と病原体検査)と
地方衛生研究所の歩み**

調 恒明 山口県環境保健センター

第2日目 9月28日(日)

第1会場(1F 大ホール1/2A)

シンポジウム4 9:30~12:00

座長：福島 若葉(大阪公立大学大学院 医学研究科 公衆衛生学)

水上 拓郎(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 次世代生物学的製剤研究センター)

[今、改めてインフルエンザワクチンを考える：新規製剤を中心とした最新動向と将来展望]

SY4-01 WHOによるワクチン推奨株の選定の過程と 最近の季節性インフルエンザウイルスの動向について

渡邊 真治

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター

SY4-02 従来型の不活化インフルエンザワクチンの有効性と安全性

大藤 さとこ

大阪公立大学大学院医学研究科 公衆衛生学

SY4-03 経鼻弱毒生インフルエンザワクチン：本邦最初のシーズンを検証する

田中 敏博

静岡厚生病院 小児科

SY4-04 経鼻不活化インフルエンザワクチンの基盤的研究

長谷川 秀樹

国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター

SY4-05 高齢者向けに開発・国内承認された高用量インフルエンザワクチンについて

新城 雄士

サノフィ株式会社 ワクチンメディカル部

SY4-06 mRNAワクチン—COVID-19ワクチン DS-5670研究開発から得られた mRNAワクチンモダリティに関する知見と課題—

城内 直

第一三共株式会社 研究開発本部 研究統括部 ワクチン研究所

SY4-07 細胞培養インフルエンザワクチンの開発研究 ～迅速かつ安定的なワクチン供給を目指して～

高橋 仁

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター

SY4-08 交差防御性に優れたインフルエンザワクチン開発研究の現状

山本 拓也

医薬基盤・健康・栄養研究所 難病・免疫ゲノム研究センター

座長：津川 毅(札幌医科大学 小児科)

[男性に対するHPVワクチン接種の意義～ユニバーサル接種に向けて～]

**LS6-01 HPVワクチンのユニバーサル接種に向けて：
男性および成人に対するHPVワクチン接種の最近の世界の潮流**

Kohn Melvin Executive Director Global Medical and Scientific Affairs, MSD

LS6-02 男性におけるHPV感染症～今、どこまでわかっているのか？

重原 一慶 金沢大学大学院 医薬保健研究域医学系 泌尿器集学的治療学

特別講演2 13:10~14:10

座長：長谷川 秀樹(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター)

Development of neuraminidase-based broadly protective influenza virus vaccines

Florian Krammer Icahn School of Medicine at Mount Sinai

シンポジウム10 14:20~15:30

座長：神垣 太郎 (国立感染症研究所 感染症サーベイランス研究部)
水田 克巳 (山形県衛生研究所)

[ARIサーベイランス開始後の現状と課題]

SY10-01 急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの現状と課題

神垣 太郎
国立感染症研究所 感染症サーベイランス研究部

SY10-02 ARIサーベイランスの考え方と三重県での現状

谷口 清州
国立病院機構三重病院 小児科/臨床研究部

**SY10-03 急性呼吸器感染症(ARI)病原体検出の取り組み
－ウイルス分離による20年間の経験－**

渡邊 王志
国立病院機構 八戸病院 小児科/国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部ウイルスセンター

座長：鈴木 忠樹(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部)
黒崎 陽平(長崎大学 高度感染症研究センター バイオリスク管理部門)

[バイオセーフティの基本と実例]

SY13-01 病原体研究を行う上でのバイオリスク管理について

河合 康洋
国立感染症研究所 安全管理研究センター

SY13-02 臨床検査室におけるバイオセーフティ

國島 広之
聖マリアンナ医科大学 感染症学講座

**SY13-03 ワクチン製造メーカーにおけるバイオセーフティ
～BSL3対応を中心～**

阿部 元治
KMバイオロジクス株式会社 CMC技術開発本部

SY13-04 長崎大学のBSL-4施設とそのバイオリスク管理について

中嶋 建介
長崎大学 高度感染症研究センター

閉会式 17:00~17:20

第2会場(1F 特別会議場)

モーニングセミナー1 8:30~9:20

共催：サノフィ株式会社

座長：中野 貴司(川崎医科大学 小児科学)

[高用量インフルエンザワクチン]

**MS1-01 高用量インフルエンザワクチンへの期待
～高齢者肺炎のさらなる発症・重症化予防へ～**

関 雅文 埼玉医科大学医学部 国際医療センター 感染症科・感染制御科

シンポジウム5 9:30~12:00

座長：西條 政幸(札幌市保健福祉局 札幌市保健所)
高橋 徹(山口県立総合医療センター 血液内科)

[新規ウイルス感染症の発見とそれによる研究・治療・予防への貢献]

**SY5-01 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)などの
新興ウイルス感染症と抗ウイルス薬・ワクチン開発**

西條 政幸
札幌市保健福祉局 札幌市保健所/国立感染症研究所

SY5-02 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)患者の発見を端緒とした研究と医療の発展

高橋 徹

山口県立総合医療センター 血液内科

SY5-03 新興ウイルス感染症の感染病理学研究

鈴木 忠樹

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部/千葉大学大学院医学研究院 感染病態学

SY5-04 エゾウイルス感染症の発見から研究の胎動に至るまで

松野 啓太

北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所/北海道大学 ワクチン研究開発拠点/
北海道大学 ワンヘルスリサーチセンター

SY5-05 日本におけるダニ媒介性脳炎ウイルス(TBEV)の発見とその後の経緯について

森田 公一

長崎大学 感染症研究出島特区

ランチョンセミナー7 12:10~13:00

共催：塩野義製薬株式会社

座長：長谷川 秀樹(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター)

LS7-01 ワクチンとワクチン科学を取り巻く状況の変化を考える

谷口 清州 独立行政法人国立病院機構三重病院

シンポジウム8 13:10~15:00

座長：鈴木 基(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所)

神谷 元(三重大学大学院 医学系研究科 公衆衛生・産業医学・実地疫学分野)

[異分野融合による「科学的根拠に基づく予防接種政策」へ]

SY8-01 ワクチン領域の費用対効果評価・価値評価

—オカネの話、オカネでない話—

五十嵐 中

東京大学大学院薬学系研究科 医療政策・公衆衛生学

SY8-02 ワクチン接種義務化をめぐる倫理的議論の動向

武藤 香織

東京大学 医科学研究所公共政策研究分野

SY8-03 日本の予防接種行政の特徴と課題：

「科学的根拠に基づく予防接種政策」の信頼を得るために

磯部 哲

慶應義塾大学大学院 法務研究科

**SY8-04 科学的根拠に基づく予防接種政策のためにアカデミアが果たすべき役割：
大学所属の公衆衛生学・疫学専門家の立場から**

福島 若葉

大阪公立大学大学院 医学研究科 公衆衛生学

シンポジウム11 15:10～17:00

座長：古澤 弥（札幌市保健福祉局保健所 感染症総合対策課）
長森 恒久（旭川医科大学 小児科学講座）

[予防接種の情報共有の在り方について～デジタル化を見据えて～]

**SY11-01 予防接種事務のデジタル化と
予防接種データベースの整備による予防接種施策の推進**

脊古 裕太

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課

SY11-02 予防接種データベース(VDB)の構築と戦略的利活用

山本 倫久

国立健康危機管理研究機構

SY11-03 医療機関における現状と課題について

米川 元晴

医療法人おひげせんせいのこどもクリニック

SY11-04 札幌市における予防接種事務デジタル化に向けての現状と課題

古澤 弥

札幌市保健福祉局保健所 感染症総合対策課

第3会場(1F 中ホール)

モーニングセミナー2 8:30～9:20

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

座長：渡辺 彰（東北文化学園大学 医療福祉学部 抗感染症薬開発研究部門/公益財団法人宮城県結核予防会）

[RSウイルス感染症の予防]

**MS2-01 高齢者に必要とされるワクチン
～RSウイルス感染症の疾病負担とワクチンへの期待～**

永井 英明 国立病院機構 東京病院 感染症センター

シンポジウム6 9:30~12:00

座長：明田 幸宏(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 細菌第一部)

阿戸 学(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ハンセン病研究センター 感染制御部)

[細菌感染症に対するワクチン・治療薬の開発戦略]

SY6-01 細菌に感染するウイルス『ファージ』:殺菌メカニズムの解明と抗菌治療への応用

氣駕 恒太朗

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 治療薬開発研究部

SY6-02 共生病原細菌が関連する疾患に対する次世代ファージ療法の開発

藤本 康介

大阪公立大学 大学院医学研究科ゲノム免疫学/

東京大学医科学研究所附属ヒトゲノム解析センター メタゲノム医学分野

SY6-03 天然変性蛋白質による、抗酸菌に特徴的な薬剤トレランスと休眠誘導機構

松本 壮吉

新潟大学医学部細菌学講座/大阪公立大学大学院医学研究科/

アイルランガ大学医学部熱帯医学研究所微生物学/北海道大学ワクチン開発拠点

SY6-04 肺炎球菌タンパク質ワクチンの

NKT細胞活性化を介した抗体産生誘導機構の解析

金城 雄樹

東京慈恵会医科大学 細菌学講座

ランチョンセミナー8 12:10~13:00

共催：一般財団法人阪大微生物病研究会

座長：吉川 哲史(藤田医科大学 医学部 小児科学)

LS8-01 ライフコースを通した水痘・帯状疱疹の 予防接種がもたらす新たな可能性

宮入 烈 浜松医科大学 医学部 医学科 小児科学講座

シンポジウム9 13:10~15:00

座長：五十川 正記(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ウィルス第二部)

永田 典代(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部)

[急性弛緩性麻痺(AFP)および急性弛緩性脊髄炎(AFM)サーベイランス強化について]

SY9-01 AFPサーベイランスの歴史と現状

多屋 馨子

神奈川県衛生研究所

SY9-02 AFPサーベイランスにおけるポリオウイルス検査

有田 峰太郎

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ウィルス第二部第二室

SY9-03 地方衛生研究所におけるAFP病原体検査の現況と課題

四宮 博人

愛媛県立衛生環境研究所

SY9-04 5類感染症「急性弛緩性麻痺(AFP)」;臨床医が報告すべき症例

中野 貴司

川崎医科大学 小児科学

シンポジウム12 15:10~17:00 後援: 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター(SCARDA)

座長: 渡辺 登喜子(大阪大学 微生物病研究所)

澤 洋文(北海道大学 ワクチン研究開発拠点)

[AMED/SCARDAワクチン拠点群の研究開発活動]

SY12-01 デング熱の発症・防御メカニズムの解明から、新規ワクチン開発戦略への展開

MOI MENG LING

東京大学大学院医学系研究科

SY12-02 オルソフラビウイルス感染症ワクチン開発に資する研究基盤の構築

田畠 耕史郎

北海道大学 ワクチン研究開発拠点

SY12-03 膵臓が守る腸管バリア:

GP2を介した感染防御機構の解明と疾患制御への応用

倉島 洋介

千葉大学 イノベーション医学、未来粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点

SY12-04 ラッサウイルスに対する単価および二価mRNAワクチンの有効性評価

橋爪 芽衣

大阪大学微生物病研究所 新興ウイルス感染症研究グループ

SY12-05 SFTSワクチンの開発

安田 二朗

長崎大学 高度感染症研究センター

第4会場(2F 小ホール)

シンポジウム7 9:30~10:30

座長：俣野 哲朗(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所)

[ワクチン研究開発国際共同人材育成プログラム]

SY7-01 NIID/JIHS-IAVI Joint Human Resources Development Program

Mark Feinberg
IAVI

SY7-02 国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所と
IAVIにおけるワクチン研究開発促進のための人材育成プログラムの取り組み

船木 孝則
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 研究企画調整センター/
国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 企画調整部 政策研究課

ランチョンセミナー9 12:10~13:00

共催：モデルナ・ジャパン株式会社

座長：中野 貴司(川崎医科大学 小児科学)

LS9-01 急性呼吸器感染症(ARI)とワクチン Up-to-date

関 雅文 埼玉医科大学医学部 国際医療センター 感染症科・感染制御科

第5会場(2F 204会議室)

ランチョンセミナー10 12:10~13:00

共催：サノフィ株式会社／アストラゼネカ株式会社

座長：岡田 賢司(福岡看護大学 基礎・基礎看護部門)

LS10-01 全ての新生児・乳児におけるRSウイルス下気道感染の予防目的で
開発・承認された長期間作用型モノクローナル抗体製剤の
ニルセビマブの臨床試験データと海外での状況

新城 雄士 サノフィ株式会社 ワクチンメディカル部

LS10-02 RSウイルス～全ての乳児がハイリスク！全ての乳児をどう守る？

森内 浩幸 長崎大学 高度感染症研究センター

一般演題 プログラム

第1日目 9月27日(土)

一般演題1 9:50~10:40

第4会場(2F 小ホール)

[検査・診断] 座長：竹前 喜洋(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 検査診断技術研究部)

梁 明秀(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 バイオインフォマティクス・オミクス研究部)

O1-01 小児気管支喘息におけるFilmArray[®]呼吸器パネル2.1による原因微生物解析

板野 雅史

藤田医科大学岡崎医療センター小児科/藤田医科大学医学部小児科

O1-02 FilmArray[®]呼吸器パネルにおける小児および成人のウイルス重複検出例の検討

大場 邦弘

公立昭和病院 小児科/公立昭和病院 感染管理部

O1-03 小児呼吸器感染症におけるウイルス単独感染と細菌重複感染の臨床像の相違：

FilmArray[®]呼吸器パネル2.1と痰培養を用いた解析

鈴木 健太郎

刈谷豊田総合病院小児科/藤田医科大学岡崎医療センター小児科/藤田医科大学医学部小児科学

O1-04 ターゲットキャプチャーNGSによるライノウイルス/エンテロウイルスと

診断された検体中に含まれるエンテロウイルス属ウイルスの全ゲノム解析

竹前 喜洋

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 検査診断技術研究部

O1-05 ウィルス検査技術連絡会の精度管理に関する活動報告

河島 孝明

ウィルス検査技術連絡会

[呼吸器系ウイルス疫学]

座長：津川 毅(札幌医科大学 小児科)

細矢 光亮(福島県立医科大学 周産期・小児地域医療支援講座)

O2-01 ヒートマップ図による東京都内流入下水中の
新型コロナウイルスマニタリング調査

熊谷 遼太
東京都健康安全研究センター

O2-02 ヒト剖検組織を用いたコロナウイルススパイク結合評価システムの構築

中屋 隆明
京都府立医科大学 感染病態学教室

O2-03 COVID-19パンデミックが福島県における
小児RSウイルス感染症の疫学と疾病負担に及ぼした影響

細矢 光亮
福島県立医科大学 周産期・小児地域医療支援講座

O2-04 日本およびミャンマーにおける
2024年のRSウイルスの分子疫学サーベイランス

松野 成美
新潟大学大学院医歯学総合研究科国際保健学分野/新潟大学ミャンマー感染症研究拠点

O2-05 居住地周辺の医療機関数とインフルエンザワクチン接種歴の関係：
地理情報システムを活用した横断研究

町田 征己
東京医科大学/東京医科大学病院

[新型コロナワクチン臨床] 座長：水上 拓郎(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 次世代生物学的製剤研究センター)
平川 賢史(札幌医科大学 小児科学講座)

O3-01 JN.1型mRNAワクチン及び組換えタンパクワクチンブースター接種によるSARS-CoV-2オミクロン変異株に対する免疫原性の評価

関 洋平
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 次世代生物学的製剤研究センター

O3-02 SARS-CoV-2 mRNAワクチン(Pfizer社 コミナティ筋注)複数回接種者におけるmRNAワクチンの血中動態に関する研究

水上 拓郎
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 次世代生物学的製剤研究センター

O3-03 閉鎖病棟における新型コロナウイルス感染症集団感染事例で4年後に同一集団内で発生した2回目の集団感染

楠原 一
三重県保健環境研究所

O3-04 SARS-CoV2mRNA脂質ナノ粒子製剤接種後症候群(PVS)の実態と臨床的特徴～全国14施設レジストリによる多症状・長期化の検討～

藤沢 明徳
医療法人社団心 ほんべつ循環器内科クリニック

O3-05 小児における新型コロナワクチン接種後の有害事象発生頻度およびリスク因子の解明

岡部 永生
福島県立医科大学 小児科学講座

[呼吸器系ウイルス基礎] 座長:影山 努(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 検査診断技術研究部)
白戸 憲也(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 呼吸器系ウイルス研究部)

**O4-01 ヒト呼吸器上皮細胞の気液界面培養系を用いた呼吸器ウイルスの
感染ポテンシャルの評価**

白戸 憲也
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所

**O4-02 SARS-CoV-2感染ハムスターにおける
シクロスボリンAおよびマニジピンの重症化抑制効果**

一戸 猛志
東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター ウィルス学分野

O4-03 弱毒麻疹ワクチン田辺株をベースとした麻疹ウイルスベクターの構築

石田 幸太郎
大阪大学先導的学際研究機構 BIKEN 次世代ワクチン協働研究所ウイルスワクチングループ/
一般財団法人阪大微生物病研究会(微研会)

**O4-04 外来遺伝子を発現する光制御可能な
組換え牛パラインフルエンザウイルス3型の作出**

大倉 喬
国立感染症研究所

**O4-05 スバルフロキサシンの多面的抗ウイルス作用による
RSウイルス複製の抑制効果**

小笠原 徳子
札幌医科大学医学部 感染学講座微生物学分野/札幌医科大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科

[インフルエンザワクチン基礎] 座長：高橋 宜聖(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ワクチン開発研究センター)
伊藤 靖(滋賀医科大学)

O5-01 牛由来高病原性H5N1鳥インフルエンザウイルスに対する季節性インフルエンザワクチンの効果の検証

浦木 隆太

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所 国際ウイルス感染症研究センター/
東京大学医科学研究所 ウィルス感染部門/東京大学 国際高等研究所 新世代感染症センター(UTOPIA)

O5-02 デキサメタゾンによる免疫抑制状態のマウスとカニクイザルモデルにおけるインフルエンザ完全粒子ワクチンの効果

伊藤 靖

滋賀医科大学

O5-03 インフルエンザSplit vaccineへの添加アジュバントの検討

園田 健登

青森大学 青森ねぶた健康研究所

O5-04 中和活性を伴わない交差防御抗体によるインフルエンザ肺炎阻止メカニズムの解析

石野 航太

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ワクチン開発研究センター/
北里大学大学院 感染制御科学府 ウィルス学

O5-05 A型及びB型季節性インフルエンザウイルスに対して強い株間交差防御効果を示す新規CVPの開発

本田 智子

東京都医学総合研究所

[ウイルス臨床]

座長：宮川 敬（国立健康危機管理研究機構）
前木 孝洋（札幌市保健福祉局保健所）

O6-01 Long COVIDにおけるS-IgG4クラススイッチングと症状改善の関連性

宮川 敬

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター

O6-02 国内6例目のダニ媒介性脳炎における
ウイルス中和抗体価の経時的推移と臨床的特徴

上床 恵

北海道医療センター脳神経内科

O6-03 2024年に当院小児科において分離されたインフルエンザ菌の莢膜血清型および
抗菌薬感受性：過去4回の調査成績との比較

栗山 陽菜

江南厚生病院 こども医療センター

O6-04 Single-cell RNA sequencingによる
突発性発疹と薬剤過敏症候群の病態の相違の解明

河村 吉紀

藤田医科大学岡崎医療センター小児科/藤田医科大学医学部小児科学

O6-05 ヒトヘルペスウイルス6B初感染の中枢神経合併症と
アデノ随伴ウイルス2の関連の検討

川田 潤一

藤田医科大学 医学部 小児科学

O6-06 突発性発疹の経過中に十二指腸潰瘍による
出血性ショックをきたした幼児例

竹尾 俊希

安城更生病院小児科

[ワクチン臨床(その他)]

座長：福島 若葉(大阪公立大学大学院 医学研究科 公衆衛生学)
長森 恒久(旭川医科大学 小児科学講座)

07-01 小児におけるインフルエンザワクチンの有効性モニタリング：
2013/14～2023/24シーズンにわたる継続的評価

小西 純子
大阪公立大学大学院医学研究科 公衆衛生学

07-02 フラビウイルス抗体陰性健康成人における
弱毒生4価デングワクチン(KD-382)の第Ⅰ相臨床試験

阿部 元治
KMバイオロジクス株式会社

07-03 9価ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンを
9～15歳及び16～26歳男性に接種した際の免疫原性の試験間比較

村田 慎也
MSD株式会社

07-04 非移植血液疾患患者における
麻疹、風疹、水痘帯状疱疹、ムンプスIgG抗体価に関する後方視的研究

古賀 道子
東京大学 新世代感染症センター/東京大学 医科学研究所

07-05 沈降精製百日咳ジフテリア破傷風混合ワクチンの
年齢および接種部位別の局所反応の比較

相葉 裕幸
聖マリアンナ医科大学 小児科学教室

07-06 プロバイオティクスを応用した子牛のワクチン応答増強実証試験

池端 麻里
北海道大学 獣医学部・感染症学教室

[ワクチン開発・製造①]

座長：鈴木 忠樹(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部)
木所 稔(国立健康危機管理研究機構(JIHS) 検定部)

- O8-01 ヒト肺サーファクタント由来粘膜アジュvant SF-10混合
インフルエンザワクチン経口接種により誘導される防御免疫誘導は
制御性T細胞の影響を受ける**

木本 貴士
神戸学院大学 薬学部 衛生化学研究室/徳島大学 先端酵素学研究所 生体防御病態代謝研究分野

- O8-02 2025/26シーズン用季節性インフルエンザワクチン製造候補株の性状解析**

鈴木 康司
国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター

- O8-03 Solubility-controlling peptide tag-mediated oligomers of a 12 kDa
Japanese encephalitis virus envelope protein domain III generated
neutralizing antibodies**

Md. Din Islam
Department of Biotechnology and Life Science, Faculty of Engineering, Tokyo University of
Agriculture and Technology

- O8-04 コモンマーモセットモデルにおける改良型おたふくかぜワクチン候補株の
有効性、安全性の評価と新たな接種経路の検討**

木所 稔
国立健康危機管理研究機構

- O8-05 Sepivac SWE™:
an open-access oil-in-water emulsion adjuvant
for prophylactic vaccine applications**

Ko Sugahara
SEPPIC SA

第2日目 9月28日(日)

一般演題9 9:30~10:30

第5会場(2F 204会議室)

[ワクチン開発・製造②]

座長：永田 典代(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部)

中尾 龍馬(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 細菌第一部 第五室)

O9-01 ウイルスベクターに対する既得抗体が及ぼすワクチン効果の影響解析

伊藤 敏生

金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 ワクチン・免疫科学研究室

O9-02 Clinicaltrials.govに登録された
ワクチンFirst in human試験プロトコールデザインの検討

山岸 義晃

大阪大学医学部附属病院未来医療開発部未来医療センター/
大阪大学先端モダリティ・ドラッグデリバリーシステム研究センター(CaMaD)

O9-03 プロバイオティクス大腸菌Nissle 1917株のべん毛・コリバクチン・Lipid Aの
3重欠損株の外膜小胞の構造・構成・アジュバント機能

中尾 龍馬

国立健康危機管理研究機構

O9-04 戦略的な研究開発の推進に向けたJIHS国立感染症研究所内の
ワクチン研究シーズ調査と開発状況の把握

堀田 千恵美

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 研究企画調整センター/
千葉県衛生研究所 ウィルス・昆虫医科学研究室

O9-05 肝臓特異的T細胞による細胞性免疫応答を強力に誘導する
肝臓期マラリアワクチン開発研究

浅利 信之介

金沢大学 医薬保健学域 薬学系 ワクチン・免疫科学研究室

O9-06 2種類のウイルスベクターを独自に組み合わせた
三日熱マラリアマルチステージワクチンの非臨床試験

山本 祐太朗

金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 ワクチン・免疫科学研究室

[新型コロナワクチン基礎] 座長:五十川 正記(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ウイルス第二部)
小野寺 大志(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ワクチン開発研究センター)

O10-01 SARS-CoV-2交差中和抗体の誘導を阻害するウイルス抗原の構造的要因

安達 悠

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ワクチン開発研究センター

**O10-02 異なるSARS-CoV-2感染歴とワクチン接種歴における
2年間の抗ウイルス抗体価動態の推定**

沼倉 光希

早稲田大学 先進理工学研究科 生命医科学専攻 生命分子工学研究室/国立感染症研究所 感染病理部

**O10-03 SARS-CoV-2 mRNAワクチン接種マウスにおける
mRNAの血中および組織内局在の解析**

上村 麻実

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 次世代生物学的製剤研究センター

**O10-04 変異株に対する交叉反応性向上を目的とした
構造情報に基づく新規COVID-19ワクチン抗原の設計**

逸見 拓矢

京都大学 医生物学研究所 ウィルス制御分野/国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部

**O10-05 次世代安全性評価法によるモダリティの異なる
新型コロナワイルスワクチンの比較**

平賀 孔

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 次世代生物学的製剤研究センター

**O10-06 自己増幅型RNAワクチン接種後の
ヒトにおける持続的抗体応答を予測する記憶B細胞サブセット**

小野寺 大志

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ワクチン開発研究センター

O10-07 ヘルパー脂質の至適化による副反応低減型mRNAワクチンの開発

唐木 達哉

大阪大学微生物病研究所/一般財団法人阪大微生物病研究会

[麻疹・風疹その他疫学]

座長：鈴木 基(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染症疫学センター)
多屋 馨子(神奈川県衛生研究所)

**O11-01 感染症発生動向調査からみた
排除期における最近の我が国の麻しん発生動向の特徴**

塚田 敬子
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 応用疫学研究センター

O11-02 第3・第4期麻疹キャッチアップ政策の血清学的評価

菊池 風花
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所

O11-03 国内3地域における風疹第5期定期接種対象者の血清抗体価の実態調査

小野 貴志
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 予防接種研究部

O11-04 ムンプスサーベイランスにおける検査診断の必要性の検討

中下 愛実
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所

O11-05 予防接種従事者に対する教育プログラムの構築(医学部学生編)

神谷 元
三重大大学院医学系研究科 公衆衛生・産業医学・実地疫学分野

O11-06 海外渡航とA型肝炎

清原 知子
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ウィルス第二部

[その他ウイルス基礎]

座長：谷 英樹(富山県衛生研究所 ウィルス部)

澤 洋文(北海道大学 ワクチン研究開発拠点)

O12-01 Coxsackie B virus infection develop diabetes in virus receptor-positive β -cell-specific *Stat2* knockout mice

RASHEDA PERVEEN

Liver, Diabetes, Endocrinology and Metabolism, Department of Internal Medicine, Saga University

O12-02 宿主免疫応答における酸化LDL受容体LOX-1の役割

大野 円実

北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所/北海道大学ワクチン研究開発拠点/
北海道大学One Healthリサーチセンター

O12-03 新規クローナリティ解析技術RAISINGを用いた牛伝染性リンパ腫の診断法と発症予測法の開発

岡川 朋弘

北海道大学大学院獣医学研究院/株式会社ファスマック

O12-04 コドン非最適化による口タウイルス弱毒生ワクチンの開発

小林 剛

大阪大学 微生物病研究所

O12-05 培養細胞を用いた効率的な口タウイルスの分離・増殖方法の開発

藤井 克樹

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ウィルス第二部

[ウイルス疫学]

座長：山口 宏樹（北海道立衛生研究所 感染症疫学部）

齋藤 昭彦（新潟大学大学院医歯学総合研究科 小児科学分野）

O13-01 東京都における2024年度のヒトパルボウイルスB19の検出状況

高橋 久美子

東京都健康安全研究センター

O13-02 2022～2023年の山形県における
筋痛症を含むパレコウイルスA3型の流行状況

水田 克巳

山形県衛生研究所

O13-03 国内における呼吸器症状を呈した症例から検出された
エンテロウイルスD68の分子疫学解析

久場 由真仁

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 検査診断技術研究部

O13-04 地方衛生研究所における
ノロウイルス等の検出状況についての全国調査(2023年度)

岩崎 直哉

東京都健康安全研究センター

O13-05 未処理下水を用いた非標的NGSによる多様な病原体の同時検出

山田 華蓮

東京農工大学/国立健康危機管理研究機構

[ワクチン開発基礎]

座長：渡邊 真治(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 インフルエンザ研究センター)
吉岡 靖雄(大阪大学微生物病研究所)

O14-01 新規細胞質型RNAウイルスベクターを用いた経鼻腔投与型RSVワクチンの開発

吉田 有梨枝

札幌医科大学 感染学講座 微生物学分野/札幌医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

O14-02 高齢者RSVワクチン(アレックスビー[®])のコットンラットモデル

伊藤 尚志

北里大学医学部小児科学/北里大学大村智記念研究所

O14-03 チクングニアウイルスの弱毒生ワクチン開発

小川 史代

一般財団法人 阪大微生物病研究会/
大阪大学先導的学際研究機構BIKEN次世代ワクチン協働研究所ウイルスワクチングループ

O14-04 エンテロウイルスD68に対するウイルス様粒子ワクチンの免疫誘導特性評価

谷口 倖太郎

大阪大学大学院薬学研究科 創薬ナノデザイン学分野/大阪大学微生物病研究所 ワクチン創成グループ

O14-05 マウスを用いた弱毒ワクシニアウイルスDI_smoxに対する有効性の解析

大滝 賢一

滋賀医科大学病理学講座疾患制御病態学部門

O14-06 AddaS03アジュバントはウエストナイルウイルスサブユニットワクチンに対して高い中和抗体誘導能を示し、抗原量の削減を可能にする

井上 敦子

北大・ワクチン拠点/北大・院生命科学

[ワクチン臨床(RSV,ロタウイルス)] 座長：前木 孝洋(札幌市保健福祉局保健所)
高梨 さやか(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 予防接種研究部第一室)

O15-01 三重県津市周辺地域におけるRSVの血清疫学調査

根来 麻奈美
NHO三重病院

**O15-02 妊婦及び乳児における抗RSウイルス抗体価から見た
RSウイルスワクチンの検討**

大石 智洋
川崎医科大学 臨床感染症学

**O15-03 The temporal dynamics of RSV post-fusion Protein IgG antibodies
in Japanese pediatric patients.**

Anthony Simbeya
NHO Mie Hospital

**O15-04 Safety and immunogenicity of mRNA-1345 vaccine
in Japanese older adults aged ≥ 60 years**

Osamu Kogawara
Moderna Japan Co., Ltd.

**O15-05 口タウイルス感染性胃腸炎の外国人コミュニティ地域での
アウトブレイクの報告**

久保田 恵巳
くぼたこどもクリニック

O15-06 GCU内での早産児に対する口タウイルスワクチン接種の安全性検討

三浦 浩樹
藤田医科大学 医学部 小児科学

[宿主免疫応答]

座長：山本 浩之(JIHS感染研 エイズ研究センター)

新開 大史(北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所)

O16-01 母子移行PspA抗体は新生児の感染防御に加え肺炎球菌に対する免疫獲得を支援する

野口 貴史

大阪大学先導的学際研究機構 BIKEN次世代ワクチン協働研究所ウイルスワクチングループ/
一般財団法人阪大微生物病研究会

O16-02 LC-Plasma経鼻接種による自然免疫応答および感染抑制効果に関する解析

大塚 礼乃

キリンホールディングス株式会社 ヘルスサイエンス研究所

O16-03 マウスマodelを用いた新規PspA融合タンパク質ワクチンBK1401の作用機序解析

山脇 まゆ子

一般財団法人阪大微生物病研究会

O16-04 異なるモダリティのワクチン接種後に誘導される抗原特異的pTfh/pTfr細胞の解析

熊本 舞夢

大阪大学

O16-05 高張なアデノウイルスベクター経鼻ワクチンによるCD8⁺T細胞依存的な上気道の感染防御効果

平井 敏郎

大阪大学先導的学際研究機構/大阪大学微生物病研究所 ワクチン創成グループ/
大阪大学大学院薬学研究科 創薬ナノデザイン学分野/
大阪大学ワクチン開発拠点 先端モダリティ・DDS研究センター

O16-06 mRNAがんワクチンの効果増強に資するアジュバントの探索

平田 陽暉

大阪大学大学院 薬学研究科/大阪大学 微生物病研究所

[細菌ワクチン疫学]

座長：明田 幸宏（国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所）
新井 智（国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所）

O17-01 百日咳迅速診断キット「リボテスト百日咳」の精度評価

塚田 敬子
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 応用疫学研究センター

O17-02 感染症流行予測調査事業による破傷風トキソイドに対する抗体保有状況の変化

林 愛
国立健康危機管理研究機構

O17-03 就学前の児童(5~6歳)へのDPT追加接種の効果、安全性の検討

神谷 元
三重大学大学院医学系研究科 公衆衛生・産業医学・実地疫学分野

O17-04 市町村による高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種実施状況と個別通知の意義

田村 恒介
富山県衛生研究所

**O17-05 全年齢層の侵襲性肺炎球菌感染症(IPD)における
ワクチン血清型別割合の解析**

大石 和徳
富山県衛生研究所

**O17-06 「自主的サーベイランス研究」で全国から収集された
侵襲性肺炎球菌感染症由来株の莢膜型と耐性遺伝子型の変化**

高田 美佐子
東京医科大学 微生物学分野